

# 平成27年度 事務事業マネジメントシート

事業名	地域福祉センター維持管理事業				会計	款	項目	大事	小事
政策	04	4節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）	主管課	高齢者生きがい推進課					
施策	4-4	健康で明るい暮らしづくり	主管課長	横山 友二					

## I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	地域福祉センター	意図	市民が安心して安全に施設利用できるよう維持管理に努める。
事業内容	指定管理者制度により管理委託している地域福祉センターの施設維持管理費の執行事務。			
事業開始から現在までの状況変化	市民福祉の増進及び福祉意識の高揚を図るため地域福祉センターを設置し、高齢者及び障がい者のデイサービスを行うとともに、福祉に係る各種研修等を行う場の提供に努めた。少子高齢者社会にあって、今後益々地域福祉センターの果たす役割は大きくなるものと考えている。			

## II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成25年度	平成26年度	平成27年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）	
①	保守・点検回数	12	12	12	回	→→		
②								
③								
④								
指標で表すことができない定性的な成果	市民に安心して安全に利用できる施設を提供できた。				目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） 施設の維持・管理のため、電気設備、エレベーター等の定期点検を行うとともに、維持管理に必要な施設予約システムプリンター賃貸借料、建物損害保険料、ネットワーク通信料、消耗品費である。			
事務事業のコスト		平成25年度	平成26年度	平成27年度				
事務事業の総コスト(a=b+c)		1,086,250	337,691	736,487				
事業費(b)(円)		946,510	199,491	585,887				
うち一般財源		946,510	199,491	585,887				
職員給与費(c)(円)		139,740	138,200	150,600				
人役・職員(人)		0.02	0.02	0.02				
人役・再任用(人)								
人役・臨職(人)								
人役・嘱託(人)								
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）								
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）								

## III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

### (1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性が高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

### (2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H27)の改善計画	継続して、施設の維持・管理のため、電気設備、エレベーター等の定期点検を行うことで、利用者に安全で快適な施設を提供する。	③取組の課題	必要最小限の維持管理費である。支出にあたっては適正実施に努める。
②今年度(H27)に実施した取組	施設の維持・管理のため、必要最小限の維持管理費を支出した。	④今後の改善計画	指定管理者と連携を図り、適切な施設維持管理に努める。